

岩手県環境審議会大気部会審議結果について

平成 31 年 1 月 16 日（水）に岩手県環境審議会大気部会を開催し、下記事項について審議したことから、その結果について報告する。

1 審議事項

- (1) 大気汚染防止法に基づく平成 31 年度大気汚染調査測定計画について
- (2) ダイオキシシン類対策特別措置法に基づく平成 31 年度ダイオキシシン類調査測定計画について
- (3) 騒音規制法、振動規制法及び悪臭防止法に基づく規制地域の変更について

2 審議結果

いずれの項目についても原案のとおり議決された。

3 要旨

- (1) 大気汚染防止法第 22 条に基づく「環境大気常時監視」については、県内 15 地点で窒素酸化物等 7 項目を測定し、「有害大気常時監視」については 8 地点でベンゼン等 22 物質を測定する計画である（盛岡市実施分を含む）。
- (2) ダイオキシシン類対策特別措置法第 27 条に基づき、「一般環境の大気」等については県内 5 地点で測定し、「発生源周辺の大気」については 4 地点で測定する計画である（盛岡市実施分を含む）。
- (3) 都道府県及び市は、都市計画法に規定する用途地域の変更に伴い、住民の生活環境を保全する必要があると認められる地域について、騒音規制法、振動規制法及び悪臭防止法に基づく規制地域として指定している。

平成 29 年 12 月以降に、矢巾町、大槌町及び山田町において、都市計画法第 8 条第 1 項第 1 号に規定する用途地域が変更されたことに伴い、騒音規制法第 3 条第 1 項、振動規制法第 3 条第 1 項及び悪臭防止法第 3 条に基づき規制地域の変更を行うもの。